# 公民館だより2月号

大詫間の人口(令和4年12月末現在) 1,437人 男 710人 女 727人 532世帯



## 発行/大詫間公民館

〒840-2211

佐賀市川副町大字大詫間 560 番地 1 電話·FAX 0952-45-4480 Email koodakuma@city.saga.lg.jp

## 2月の成人学級のお知らせ

## さがを知る現地研修 有田雛のやきものまつり

有田焼のひな人形が町内のあちらこちらに飾られる、 有田ならではのひなまつりを現地で体験できる研修で す。世界最大の磁器製座り雛七段飾りや、柿右衛門窯と マイセン磁器製陶所によって製作された雛人形など見 どころたくさん!

実際に見て、体験して、佐賀の良さ、佐賀のやきもの の素晴らしさを再発見してみませんか。

開催日 間 時

2月16日(木) 10:00~16:00

昼食代実費 参加費

20名(先着順) 員

締切日 2月10日17時まで

有田町(大詫間公民館9:45集合) 所



### 民生委員児童委員の改選で担当が交代されました

5区、6区、7区

中川副·大詫間地区担当 主任児童委員

山田 憲行

まち協健康福祉部会・公民館共催

健康づくりに必要な栄養について、楽しくわかり やすく学ぶ講座です。個別に「血管年齢チェック」 と、野菜の不足レベルがわかる「ベジチェック」を最 新の機械で行います。自分の状態を知って今後の 健康づくりに活かしてみませんか?

時

- ●第1回 老化を防ぐ栄養とは? 3月7日(火) 10:00~11:30
- ●第2回 あなたに足りない栄養は? 3月14日(火) 10:00~11:30

場 所 大会議室 参加費

は危険です。冬の入浴は食事前か、食後1時間以上後からにしましょう。

無料

明治安田生命 講 師

### 2月予定表。\* 🍪 🛠 \* 🍇 \* . 🍪 · 🍇 ※予定は変更・中止する場合があります 火 木 + 日 水 余 3 1 4 00 ●七夕会は日程を変更しております 歩こう会 社協役員会 健康麻雀 まち協本部役員会 ももの会 9 11 5 8 10 6 元気アップ教室 にこにこ運動教室 GB 愛好会 ときわ会 自治会長会 つばき会 健康麻雀 ブーカス号 七夕会 14:00~14:50 12 13 14 15 16 17 18 成人学級 にこにこ運動教室 GG 役員会 GG 愛好会 健康麻雀 大詫間食改協 元気アップ教室 ゆりの会 ブーカス号 🎾 15:10~16:00 22 24 19 20 21 23 25 元気アップ教室 にこにこ運動教室 つばき会 【天皇誕生日】 健康麻雀 さつき会 【休館日】 26 27 28 冬のお風呂はヒートショックに気をつけましょう 元気アップ教室 にこにこ運動教室 ヒートショックとは急激な温度差により血圧が大きく変動し、心臓や血 社協座談会 管の疾患が起こることです。食後は血圧が下がるため、食後すぐの入浴



地域の方から大詫間への想いや 小さい頃の思い出などをお寄せ いただく『私と大詫間』シリー ズです。

## 大詫間のよかところ発見

後期高齢者になったとたん病気が出始め、10月病院に入院することになりました。 近年コロナというやっかいな病が流行っているので、病院から外出できません。 4人部屋の室内のカーテンは閉めっきりで、会話もできません。たまにトイレに 行ったり顔洗いするときに、挨拶するぐらいです。

自分の部屋は窓際で内心嬉しかったですが、毎日、毎日病室の窓から景色を眺めていましたが、まるでテレビの画面をみているようでした。天気が良い日、太陽が照って



いても暑さ寒さもわかりません。病室はいつも一定の温度が保たれていますから、外の気温、風の吹きぐあい、空気の感触もわかりません、しかし、退院して自分が住んでいる大詫間がこんなに素晴らしい所だったのかと、発見、感激しました。それは退院した次の日の朝、相棒"太郎"と朝日が上がる前、三軒屋漁港沿いの堤防を干拓の方に散歩していると、有明海の満ち潮に磯の香りが漂ってきて、深呼吸をすると大詫間の空気のおいしさを発見。それと東から陽が昇る瞬間、筑後川を黄金一色に輝き照らす太陽、この光景に見とれ、つい合掌、頭が下がっていました。大詫間で生まれてよかったと、つくづく思った次第です。 感謝、感激

### パソコン スマホ お困りごと相談会 1月25日 公民館主催

スマホ教室でもご指導いただいたシニア情報生活アドバイザー佐賀の皆さんにご協力いただき開催しました。 パソコンやスマホ、タブレットに関する質問をマンツーマンで行いました。参加者は、自分の苦手な所に的を絞って習うことが出来て良かったと喜ばれていました。





# 大詫間出身の画家について

1月19日 公民館主催成人学級 第9回

佐賀県立博物館・美術館学芸員の野中耕介先生をお招きし、大詫間出身の画家や佐賀の美術界などについてお話頂きました。大詫間公民館に展示されている絵画について解説いただきながら、佐賀の画家たちのつながりなど様々な背景についてもお話頂き興味深い内容でした。





# 館長コラム

2月4日は立春、暦の上では冬が春にバトンタッチしますが、まだまだ寒い日は続きます。それでも、太陽の陽射しは確実に増しています。この時期の昼間の長さは、日が一番短かった頃とくらべて、日の入りで約40分遅く、日の出は約10分早くなっています。ちなみに、立春の季節感についてのアンケートでは、「冬本番」か「冬の終わり」と回答した人がそれぞれ約4割、「春の始まり」と答えた人はわずか14%で、まだまだ春を感じるという人は、少ないようです。

昨年から物価高、値上げラッシュが続いています。価格は上げずにサイズや量を少なくする実質値上げもあります。光熱水費に食料・日用品それにガソリン代など生活に直結するものばかりで、今年もたくさんの品目で値上げが予定されているそうです。原因は原材料や物流費の高騰、円安などですが、その背景にあるのがコロナや戦争といった世界情勢の不安定化であり、一日も早い収束が望まれます。こうした中、防衛力強化のために増税という声が聞こえます。防衛力整備の必要性は理解できますが、これだけ多くの人が困っているのに、今増税でしょうか。景気が良いときはお金の流れがよいと云われます。「物価が上がっても給料は上がらない」ではどうしようもありません。金は天下のまわりものということわざにならい、景気回復につながるようにお金を回してほしいものです。

AND AND THE THE PARTY OF THE PA